

# 《天地有情》

## 图书基本信息

书名：《天地有情》

13位ISBN编号：9784938965716

10位ISBN编号：4938965712

出版时间：2005

出版社：仙台文学館

作者：土井晚翠

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)

# 《天地有情》

## 内容概要

一、本書に收めたる諸篇の大多數は嘗て「帝國文學」及び「反省雜誌」に掲載せるもの、今帝國文學會及び反省雜誌社の許諾に因りて茲に轉載するを得たり、謹んで兩社に謝す。

一、詩を以て遊戯と爲し閑文字と爲し彫虫篆刻の末技と爲すは古來の漸なり、是弊敗れずんば眞詩決して起らじ。一般讀者の詩に對する根本思想を刷新するは今日國詩發達の要素なるを信ず。附録は泰西諸大家の詩論若くは詩人論なり。素是諸書漫讀の際偶然抄譯し置けるもの、故に精を窮め理を竭せるには非ずと雖も今日の讀詩界に小補なくんばあらず。敢て切に江湖の精讀を請ふ。

# 《天地有情》

## 作者简介

土井 晚翠

明治4年10月23日、現在の仙台市青葉区木町通二丁目に生まれる。明治27年第二高等中学校を卒業し、東京帝国大学英文科に進学。明治29年雑誌『帝国文学』の編集委員になり、詩を発表しはじめる。明治30年帝大を卒業し、大学院に進学。同時に郁文館中学で教鞭をとる。明治32年4月、第一詩集『天地有情』刊行。明治34年3月、東京音楽学校が『中学唱歌』を刊行。晚翠作詞、滝廉太郎作曲による「荒城の月」が掲載。昭和22年11月、日本芸術院会員になる。昭和25年11月、文化勲章を授与される。昭和27年10月19日、肺炎のため死去(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

# 《天地有情》

## 精彩短评

- 1、 詩人よ君を譬ふれば/光すずしき夕月か/身を天上にとめ置きて/影を下界の塵に寄す
- 2、 这书目就是我建的好诗！好诗！

## 章节试读

### 1、《天地有情》的笔记-無題

光り玉しく露満ちて  
百合花も薔薇も蘭も  
薫りあふるる園あらば  
君が踏み行く路とせむ

流るる花を誘ひては  
海原遠く香をはこぶ  
清き野中の川あらば  
君がかがみの水とせむ

夕の空に現はれて  
微笑める光に塵の世を  
慰めてらす星あらば  
君がかざしの珠とせむ

清くたふとく汚なく  
恋も涙も憐みも  
みつるやさしの胸あらば  
君が心の宿とせむ

# 《天地有情》

## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)